

劇団たんぽぽ新春公演

ぼう けん グリックの冒険

原作 斎藤惇夫作／藪内正幸画『グリックの冒険』（岩波少年文庫） 脚色／久野由美 演出／ふじたあさや



©藪内正幸



「冬がくる前に、雪が降る前に、北の森にたどり着かなければ」



走れグリック！
めざせ北の森を！

1月14日(日)読谷村文化センター鳳ホール

<全席自由>

開演／14：00（開場／開演30分前）
料金／大人（高校生以上）前売1000円 当日1300円
小人（4歳以上）前売800円 当日1000円
親子 1600円（前売のみ）

★読谷村の子どもたちが
出演します！！

後援／沖縄県、FMよみたん、公益財団法人沖縄県文化振興財団、株式会社沖縄タイムス社
株式会社琉球新報社、沖縄テレビ放送株式会社、琉球放送株式会社

※東日本大震災、熊本地震の影響で沖縄に避難されている方は受付に申し出ていただければご招待いたします。

チケット（11/25～販売）／FMよみたん TEL098-958-7860、残波ゴルフクラブ TEL098-958-1938
みらい児童館 TEL098-921-5102
南風の会（松田 TEL090-9656-4748、比嘉 TEL090-1943-8068）

〈お問合せ・電話予約〉・読谷村教育委員会 読谷村文化センター TEL098-982-9292



劇団 **たんぽぽ** 沖縄事務所 TEL098-866-0529

★劇団のHPからも予約できます <http://www.gekidan-tanpopo.com/>



ぼうけん グリックの冒険

原作 斎藤惇夫作／藪内正幸画『グリックの冒険』（岩波少年文庫）
 脚色／久野由美 演出／ふじたあさや
 音楽／川崎絵都夫 美術／池田ともゆき 振付／酒井麻也子
 照明／坂本義美 音響／山北史郎 衣裳／坂本真彩
 制作／上保節子

おはなし

シマリスのグリックは、小さなカゴのなかで飼われていた。
 ところがある日、伝書鳩のピッポーから北の森の話を書く。
 「大きな森なんだ。その森の中には大勢の君の仲間たちがいたんだ。君の仲間たちはね、いつだって自由にその草の上を走りまわり、高い木の枝から枝へ、楽しそうに飛び移っていたよ。なのにどうして、君はこんなところにいるんだい？」

「どうしてって…。だって、ここがぼくのうちだもん。」

「君のうちは、こんな小さなカゴじゃないよ。君の仲間たちが自由に暮らす、あの森さ。」

グリックの頭の中は、北の森のことでいっぱいになった。

たくさんの仲間たち、果てしなく広がる森。

ぼくも誰にも邪魔されず、自由にその森を走りまわってみたい！

グリックはうちをとび出すと、北の森めざして走り出した。

冒険者ガンバとの出会い。

ガンバは世界中旅してるネズミだ。ガンバはグリックに言った。

「冒険の話は好きだが、実際に誰もしたからねえ。でもおまえは、北の森をめざしてうちをとび出して来たんだ。おまえもりっぱな冒険者さ。」

「ぼくも…冒険者。」

グリックの旅は続く。

動物園でシマリスの、のんのんと出会い、一緒に北の森まで旅をすることになる。

北の森に進むにつれ、自然の厳しさを知るグリックとのんのん。

二ひきの前に立ちはだかる「冬眠」という壁。

無事に北の森にたどりつけるのか…。

グリックとのんのんの本当の冒険ははじまった。

冬が来る前に、雪が降る前に、早く北の森にたどり着かなければ！

登場人物

- ・グリック 飼いリス
- ・のんのん 動物園のリス
- ・ピッポー 伝書鳩
- ・リスたち
- ・ガンバ ドブネズミ
- ・ジェイ カケス



さあ、ゆうこう、北の森へ！

なかまたちが自由にくらす

ほんとうのふるさとへ！

